



# One for all

松戸市立六実中学校  
第3学年・進路通信  
NO. 4  
令和4年10月26日

10月19日に令和5年度の公立高校の一般入学者選抜の各学校の評価・選抜方法が公開されました。ホームページに掲載がありますので、必ず志望校の選抜方法を確認ください。また、本日より三者面談が始まります。三者面談で確認することについて改めて今回の進路通信でもお知らせしますので、面談までの準備をお願いします。

## ～三者面談について～

本日（26日）から三者面談を実施します。面談で話すことなどは、保護者会や前号でもお知らせしていますが、改めて三者面談で確認することをまとめました。裏面に掲載しておりますので、ご確認ください。

また、先週提出いただいた第2回進路希望調査にて、気になる内容となっている生徒の保護者様には面談前に担任から連絡をさせていただくことがあります。主な例を下記に示しますので、該当の方はご注意ください。

### 【進路志望調査から気になる内容】

- ・公立高校のみの志望で、目標となる得点と大きな差がある高校しか志望していない。
- ・私立高校の希望順位があいまい。（単願推薦よりも上位に別の高校が書いてある。）
- ・併願推薦に2校以上の記載がある。（原則推薦受験は1校です。）
- ・単願・併願推薦の無い私立高校に「推薦」と書いてある。（併願推薦と、併願受験（一般併願）は違います。同様に、単願推薦と、第一志望受験（優遇）も大きな違いがあります。）
- ・学校名が間違っている。

など

推薦受験については、単願推薦を希望の場合はその学校が第一志望になるはずですが、併願推薦を含め推薦受験は原則1校です。ただし、基準が達しているか分からない場合の候補として複数あげていただくことは問題ありません。面談にてその点は確認します。（最終的には1校に絞っていただきます）また、私立高校の選考方法は学校ごとに異なりますので、必ず入試要項を入手のうえ家庭で確認ください。そのうえで、わからないことなどありましたら、ご相談ください。

三者面談の時間は限られています。担任の先生も皆さんからの進路希望調査をうけて、事前に準備をすすめております。家庭でもお子様と相談のうえ、進路の希望をしっかりとまとめてください。生徒の進路実現のため、面談を充実したものとできるようにしていきたいと思っておりますのでよろしく願いいたします。

## ～公立高校一般入学者選抜の評価・選抜方法について～

10月19日に千葉県公立高校の一般入学者選抜の評価・選抜方法が各校のホームページにて公開されました。公立高校の受験をお考えの方は、必ず志望する可能性のある高校の評価・選抜方法を確認ください。特に確認してほしい部分は、各校ごとに設定されている独自検査の内容です。主な内容としては、面接、作文、自己表現です。自己表現にはスピーチも含まれますが、部活動などの実技試験を課していることも多いです。自己表現で実技を選択する場合は、その部活動に入部することが前提です。作文やスピーチが苦手だからと、入部する予定の無い実技を選択することはできませんのでご注意ください。また、自己表現に自分が希望する種目がない場合もスピーチ等になりますので、ご承知ください。